

夜の旅と昇天（4/6）：第七天

:

明: 言者ムハンマドは 言者アブラハムに会い、 天使が大 して崇 に勤しむ世界を目 します。

目:[事イスラ ムの真 性を示す数々の ムハンマドの 言者性に する](#)

目:[事 言者ムハンマド彼の 言者性の](#)

より: ア イシャ ステイスィ

E09 Jul 2012

集日 09 Jul 2012

天使ガブリエルと 言者ムハンマドは 天の中で、奇 の昇天を けました。この旅は、いかなる人 の想像の をも遥かに超えたものです。それはアラビア半 の砂漠地 から始まり、既知宇宙を超越するものでした。第七天の では、それまでと同じやりとりが り返され、天使たちは 言者ムハンマドとの 面を喜びました。入 の 可が下り、神の 示を委 された天使ガブリエルを伴い、 言者は最 天に入ったのです。

第七天はキリスト教徒の使う 用 「私は第七天にいる」という言 からも分かるように、最高の喜びや至福の表 として使われます。イスラ ムにおいて、第七天は 言者ムハンマドと 言者アブラハムが出会った 所であり、 彼（ムハンマド）は、こうした奇 の旅という 誉を与えられ最高の喜びと至福を感じていたはずでしょう。二人の 言者はお互いに挨拶の言 「アッサラ ム アライクム」を交わし、他の 言者たちと同 、 言者アブラハムも言者ムハンマドの使命における 信を表明したのです。

アブラハムは息子イシュマエルを通したアラブ人の父祖であり、 言者ムハンマドの祖先です。彼は息子イサクを通し、イスラエルの民（ 言者モ ゼの追 者）となった人々の祖先でもあります。ユダヤ教の において、アブラハムはユダヤ人の父祖とも呼ばれます。しかし、クルア ンでは彼がユダヤ教徒でもキリスト教徒でもなかったと明 されていることから、イスラ ムではそうした 念を否定し、彼は 一神教の信仰者であったと

1

ムスリムという言葉は神のみへ服する者を指し、ハニファという言葉は真さを意味します。アラビア辞典ではとして「正」という言をしますが、には正よりも多くの意味があります。それは教わることのない正性であり、然的な真の性を表すのです。

2

イザヤ 41: 8 & 2

3

サヒフムスリム

4

イマムアン=ナワウイ

この事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/1533>

著作 2006-2015 断を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断を禁じます。